

稲田潤子 ピアノリサイタル

“IMAGINATION” Vol.10

～望郷のピアニストたち～



ショパン Chopin

ノクターン 八短調 作品48-1
Nocturne en do mineur op.48-1

ポロネーズ 嬰へ短調 作品44
Polonaise en fa# mineur op.44

4つのマズルカ 作品24
4 Mazurkas op.24

バラード 第1番 ト短調 作品23
Ballade No.1 en sol mineur op.23

ラフマニノフ Rachmaninov

13の前奏曲 作品32
13 Préludes op.32

写真©井村重人

JUNKO INADA *Récital de Piano*

2010年11月16日(火) 19:00開演
[18:30開場]

東京文化会館 小ホール

JR上野駅公園口より徒歩1分
東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩5分
京成線京成上野駅より徒歩5分

【後援】駐日ポーランド共和国大使館、在日ロシア連邦大使館、日本ショパン協会
日本ピアノ教育連盟、(株)河合楽器製作所、カワイ音楽教育研究会

【お問い合わせ/マネジメント】カワイ音楽振興会 Tel. 03-3320-1671
<http://kawai-kmf.com> E-mail: ongakushinkoukai@kawai.co.jp

■全席自由 4,000円(税込)

■チケットお取り扱い:

ヴォートル・チケットセンター 03-5355-1280

チケットぴあ 0570-02-9999
<http://t.pia.jp> (Pコード 116-009)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
<http://www.t-bunka.jp/ticket/index.html>

カンフェティ・チケットセンター 0120-240-540
<http://confetti-web.com/>

カワイ表参道 03-3409-2511

JUNKO INADA Récital de Piano

稲田潤子 Junko Inada

東京音楽大学付属高等学校ピアノ演奏家コースを最優秀賞、首席で卒業後渡仏。パリ国立高等音楽院ピアノ科、室内楽科ともに一等賞で卒業。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて演奏家資格を取得するなど研鑽を積む。

全日本学生音楽コンクール、日本音楽コンクール、ソフィア国際ピアノコンクールなど国内外の数々のコンクールに優勝、入賞する。1997年モスクワで行われたラフマニノフ国際音楽コンクールピアノ部門で第3位(2位なし)を受賞し、注目を集めた。

日本とフランスを中心としたヨーロッパ各地で演奏活動を行っている。フランス・ルーマラン音楽祭で連続公演の他、パリでは毎年“夏のコンサートシリーズ”などに出演、賞賛を博し今夏も8月に公演が予定されている。また日本でもリサイタル、室内楽の他、NHKテレビ「ショパンを弾く」、NHK「FMリサイタル」、「FM名曲リサイタル」、TBSテレビに出演、クラシカジャパンの諫山隆美氏による「今週のピアニスト」では、リサイタルでのブランクなどの演奏が取り上げられ放映される。また明るく当意即妙なトークにも好感が持たれている。数々のコンサートで「日本人離れした豪快さ」と好評を博すなど、現在最も期待されるピアニストの一人として着実な活動を示している。

モスクワ交響楽団、ソフィア放送管弦楽団、その他国内外の主要なオーケストラと数多く共演。2002年春よりシリーズ“Imagination”をスタートさせ、ラフマニノフ生誕130周年記念連続リサイタル等、好評を得ながら今秋11月16日(火)に節目となる10回目を迎える。

2004年秋リリースしたCD「TABLEAUX」はファーストアルバムにもかかわらず、「絢爛たる響きを駆使した堂々たるヴェルティオーゾぶり」「繊細で華麗なピアニズムを披露」と、発売当初より高い人気を得て話題となっている。

これまでに三浦捷子、松浦豊明、ジャン＝クロード・ペヌティエ、故ジェルメヌ・ムニエ他の各氏に師事。

稲田潤子・オフィシャルサイト
<http://naks.biz/inajun/>

写真©井村重人

ダイナミックにして繊細に織りなす「音の絵画」

TABLEAUX JUNKO INADA, piano

ラフマニノフ：練習曲集《音の絵》作品33

クライスラー＝ラフマニノフ：愛の喜び

クライスラー＝ラフマニノフ：愛の悲しみ

ムソルグスキー：組曲《展覧会の絵》

録音製作：ゼール音楽事務所 03-3995-5221
制作：カワイ音楽振興会 03-3320-1671
ZMM0412 定価2,500円(税込)

稲田潤子ファーストアルバム 好評発売中



《各紙で好評》(2005年2月号より)

●レコード芸術

ラフマニノフの表現に必須だと考えられる多感なメロディーの歌いくちや重厚なハーモニーの表出のみならず、ダイナミックなリズム感の表現にも長けているピアニスト。

●ぶらあぼ

「展覧会の絵」絢爛たる響きを駆使した堂々たる演奏。「音の絵」は繊細で華麗なピアニズムをたっぷり披露。

●レッスンの友

稲田の持てる「色彩感」を十二分に駆使して、見事に表現。

●音楽現代

常に全ての音符を明晰なタッチで鳴らし曖昧な音を残さないようにしているにもかかわらず決して耳にうるさくないのは、リズムの揺らぎを抑制し安定していること、主・副声部をはじめ裝飾音の価値の序列が明確でそれらを弾き分けるテクニックを備えている。

○ゼール音楽事務所にご注文下されば、送料手数料なしでお送りします。
TEL.03-3995-5221 FAX.03-3995-1437
E-mail zele@iris.ocn.ne.jp
○カワイ表参道 楽譜売場 (03-3409-2511)でもお買い求めいただけます。